

IPv4 割り振り申請記入例

(※印のついている項目は必須項目です)

IPアドレス割り振り申請

申請内容を入力し、「申請」ボタンを押してください。(※印は必須入力項目です。)

※ 管理者連絡窓口:

JP00000000

グループハンドル(JPNICハンドルも可)(半角英数字):(例) JP1 2345670
(ABI 2345.JP)

割り振りを受けた IP アドレス管理指定事業者に所属しており、当該ネットワークに関する責任を持つ担当者の JPNIC ハンドルまたは窓口のグループハンドルを入力してください。予定している担当者または窓口の JPNIC ハンドル、またはグループハンドルが割り当てられていない場合には、事前にハンドルの割り当てを受けてください。入力されたハンドルは当該割り振りアドレスに関する連絡窓口として利用されます。

※ 技術連絡担当者:

JP00000000

グループハンドル(JPNICハンドルも可)(半角英数字):(例) JP1 2345670(ABI 2345.JP)
(改行にて、複数の入力が可能です。)

割り振りを受けた IP アドレス空間に関する技術的な問い合わせに対応する担当者の JPNIC ハンドルまたは窓口のグループハンドルを入力してください。この項目は複数の記述が可能です。予定している担当者または窓口の JPNIC ハンドル、またはグループハンドルが割り当てられていない場合には、「担当グループ(担当者)情報登録・変更」申請を行い、事前にハンドルの割り当てを受けてください。入力されたハンドルは当該割り振りアドレスに関する連絡窓口として利用されます。

※ Abuse:

abuse@example.jp

電子メールアドレス(半角英数字):(例) abcde@nic.ad.jp

割り振りアドレス空間内でのネットワークの不正利用に対応する電子メールアドレスを入力してください。この欄に入力した電子メールアドレスは、APNIC WHOIS データベースにおける割り振り情報の“remark”欄でも表示されます。

希望アドレスサイズ:

/21

(半角英数字):(例) /20+/19

需要予測に基づいた最高 1 年後までの需要を満たす範囲で、今回割り振りを希望する IPv4 アドレスのサイズをプリフィクス表記で入力してください。ただし、記述されたアドレスサイズの割り振りを JPNIC が保証するものではありません。

このアドレス数には、IP 指定事業者自身のネットワークおよびエンドユーザネットワークへの割り当てを含んだアドレスサイズを入力してください。

network-plan:

```
10.0.0.0 255.255.255.0 PART 0/32/184 名古屋AP Dupプール
10.0.1.0 255.255.255.0 PART 0/32/184 大阪AP Dupプール
10.0.2.0 255.255.255.0 PART 0/0/32 仙台AP Dupプール
10.0.3.0 255.255.255.0 PART 0/0/32 福岡AP Dupプール
10.0.4.0 255.255.255.0 PART 0/0/32 札幌AP Dupプール
10.0.5.0 255.255.255.0 PART 0/0/32 広島AP Dupプール
192.0.192.40 255.255.255.252 YES 0/2/2 東京NOC 名古屋AP接続用
192.0.192.44 255.255.255.252 YES 0/2/2 東京NOC 大阪AP接続用
192.0.192.64 255.255.255.252 YES 0/0/2 東京NOC 仙台AP接続用
192.0.192.68 255.255.255.252 YES 0/0/2 東京NOC 福岡AP接続用
```

IP 指定事業者自身が構築する **インフラストラクチャ** に対して今後 1 年以内に計画されているアドレスの割り当て予定を、以下の例を参考にしてサブネット毎に記入してください。ただし、プライベートアドレスを用いて構築する部分については記入しないでください。また、**ユーザネットワーク** に対して割り当てを行う IPv4 アドレスについては、記入しないでください。この項目は複数の入力が可能です。

(記入形式)

address mask connect n0/n1/n2 remark

(記入する内容)

address : ネットワークアドレスをプライベートアドレスで記入してください

mask : サブネットマスク

connect : YES、NO または PART

YES : インターネット接続する

NO : インターネット接続しない

PART : パートタイム接続(たとえばダイヤルアップ接続など)の場合

n0 : そのサブネットの直後のホスト数

n1 : そのサブネットの 6 カ月後のホスト数

n2 : そのサブネットの 1 年後のホスト数

remark : ネットワークの使用組織、用途(目的)を記入してください。この項目のみ日本語(全角)で記入することが可能です。

(記入例)

10.0.0.0 255.255.255.0 YES 254/254/254 CMTS01 用プールアドレス(A 地区)

10.0.1.0 255.255.255.0 YES 254/254/254 CMTS02 用プールアドレス(B 地区)

10.0.2.0 255.255.255.0 YES 254/254/254 CMTS03 用プールアドレス(C 地区)

※ old-network:

```
192.0.192.0 255.255.255.240 YES 5/7/8 東京NOC LAN-SWセグメント
192.0.192.16 255.255.255.240 YES 7/10/12 東京NOC サーバセグメント
192.0.192.32 255.255.255.252 YES 2/2/2 東京NOC IX接続用
192.0.192.36 255.255.255.252 YES 2/2/2 東京NOC ピアリング接続用
192.0.192.48 255.255.255.240 YES 5/6/8 東京NOC ルータLAN
192.0.193.0 255.255.255.0 PART 138/184/184 東京NOC Dupプール
```

IP 指定事業者自身が構築する**インフラストラクチャ**に対して割り当てられた IPv4 アドレスの利用状況を、以下の例を参考にしてサブネット毎に記入してください。ただし、プライベートアドレスを用いて構築した部分については記入しないでください。過去に IPv4 の割り振りを受けたことがない場合には、この項目を空欄としてください。また、**ユーザネットワーク**に対して割り当てを行った IPv4 アドレスについては、記入しないでください。

(記入形式)

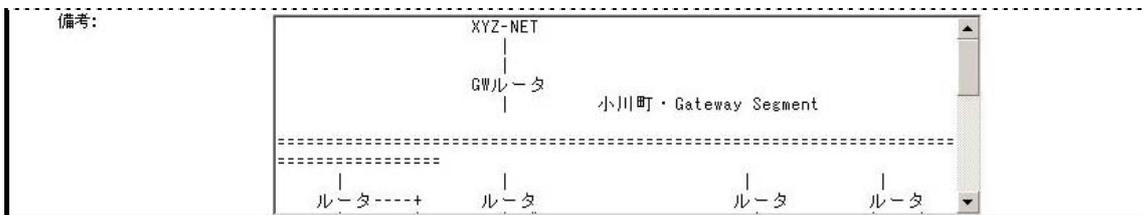
address mask connect n0/n1/n2 remark

(記入する内容)

- address : ネットワークアドレスを現在割り当てているグローバルアドレスで記入してください
- mask : サブネットマスク
- connect : YES、NO または PART
 - YES : インターネット接続する
 - NO : インターネット接続しない
 - PART : パートタイム接続(たとえばダイヤルアップ接続など)の場合
- n0 : そのサブネットの直後のホスト数
- n1 : そのサブネットの 6 カ月後のホスト数
- n2 : そのサブネットの 1 年後のホスト数
- remark : ネットワークの使用組織、用途(目的)を記入してください。この項目のみ日本語(全角)で記入することが可能です。

(記入例)

192.41.192.0 255.255.255.240 YES 10/13/14 サーバセグメント
192.41.192.16 255.255.255.240 YES 12/12/12 CMTS 集約セグメント
202.12.30.0 255.255.255.0 YES 254/254/254 CMTS03 用プールアドレス(C 地区)



申請にあたって役立つと思われるその他の任意の詳細情報を記入することができます。例えば、ネットワークポロジを表す図表や、アドレス空間利用およびサブネット計画の根拠を示す詳しい説明があれば、JPNIC 担当者が IPv4 割り振り申請に関する必要条件を理解しやすくなります。

詳細につきましてはページ末尾の「審議参考資料について」および「審議参考資料完成例」をご確認ください。

[参考資料の提出方法に関する補足]

説明し切れない内容などは、審議参考資料として別にご提出いただくことも可能です。審議参考資料は MS Office などアプリケーションで作成されたファイルや PDF ファイルも受け付けております。ファイルをお送りいただくときは、あらかじめ JPNIC から通知された「受付番号」をご用意のうえ、Web 申請システムの「資源申請メニュー」の「補足資料提出」にある「ファイルアップロード」を選択してください。

■ 審議参考資料について

審議参考資料には、申請書のアドレス数をどのように算出したかの説明と、その根拠となる数字等を記載します。

提供するサービス等により、ご説明いただく内容は異なります。IP アドレス申請時に説明いただきたい内容につきましては「[審議の際に必要な情報](#)」をご参照ください。以下は一例です。この他にも IP 指定事業者がアドレス数算出の説明、その裏づけとして有効であると判断したものがあればご提出ください。

- ・ 提供するサービス内容(既存・予定)
- ・ ネットワーク構成図(既存・構築予定)
- ・ 顧客獲得数(過去の実績・今後の計画)
- ・ アドレス割り当て方針(1 ユーザ:x IP)
- ・ 機器の設置計画
- ・ 機器の購入状況

また、上記数字の裏付け資料として、機器発注書・納品書、ユーザ ID 一覧、ホスティングサービスで収容するドメイン名の一覧等の提出を求められることがあります。

■ 審議参考資料完成例

この例は、CATV インターネット接続サービスを提供する IP 指定事業者が、ユーザに割り当てるプールアドレスを追加するケースです。

2) 申請理由

CATV インターネット接続サービスを提供しており、ユーザの増加に伴いユーザプール用アドレス 4C(1024 アドレス)が必要となります。4C と算出した根拠は以下の 2)~3)となります。

1) 拠点毎の顧客獲得実績および顧客獲得計画

顧客獲得数(当月獲得数)

東京固定 東京 DHCP 名古屋固定 名古屋 DHCP ...

	東京固定	東京 DHCP	名古屋固定	名古屋 DHCP	...
<実績>2006/01	*** (+**)	*** (+**)	*** (+**)	*** (+**)	...
2006/06	*** (+**)	*** (+**)			
<計画>2006/07	*** (+**)	*** (+**)	*		
2006/08	*** (+**)	*** (+**)	*** (+**)	*** (+**)	...
2007/06	*** (+**)	*** (+**)	*** (+**)	*** (+**)	...

! 実績は過去 6 ヶ月分を、計画は1年分を目安とし、1 ヶ月ごとの顧客獲得数をお知らせください。

・顧客獲得計画数

東京固定:

***名(2006年7月~9月)

***名(2006年10月~12月)

***名(2007年1月~2007年6月)

東京 DHCP:

***名(2006年7月~9月)

***名(2006年10月~12月)

***名(2007年1月~2007年6月)

:

! 顧客獲得計画は過去の実績を踏まえてご計画ください。特別な理由により、過去の実績を上回る増加が見込まれる場合などには、その旨のご説明をお願いします。

3) アドレス割り当て方針と必要アドレス数

DHCP 接続の場合、1 ユーザに対し 0.8IP を割り当てます。

1年後の顧客数 1年後の必要アドレス数 割り当て済みアドレス数 追加アドレス数

東京(固定)	***	***	***	***
東京(DHCP)	***	***	***	***
名古屋(固定)	***	***	***	***
名古屋(DHCP)	***	***		***
大阪(固定)	***			
大阪(DHCP)	***	***	***	***

! 1 ユーザ:0.8IP の場合、「顧客数×0.8」で算出

4)集約装置

東京 CMTS(機種名)*2 台
名古屋 CMTS(機種名)*2 台
大阪 CMTS(機種名)*2 台

1 台あたり 2000 ユーザを収容予定

! 1 年後までのサービスを提供するために必要な機器を保有していること(または購入予定であることを)確認できる内容を記入してください。